



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 40

発行 平成29年2月3日(金)

発行責任者 校長 長嶺 吉浩



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒(知)
広い視野をもち、思いやりのある生徒(徳)
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒(体)



3年生の話し合い



2年生の話し合い

～生徒会総会へ学級で審議～

1月30日(月)学級で生徒会総会の要項の議案審議を行いました。先週奉仕部反省が行われ、次年度へ向けての反省が要項にまとめられました。配付された要項の議案審議を各学年で行い、生徒会総会へ臨みます。それぞれの学級



1年生の話し合い

では、学級委員が会を進行し奉仕部や部活動への質問を取り上げて学級の意見をまとめていました。質問は生徒会でまとめて各奉仕部長や各部活動部長へ伝えられ、総会の時に回答することになります。普段の活動の中ではなかなか見えてこないことが、全校生が見直すことによって多くの意見が出されています。総会でどのようなやりとりになるのか。生徒会の活動の向上に大いに期待しています。自分たちが意見をまとめあげた貴重な経験を、学校生活の他の場面でも活かしてほしいと思います。



体幹のトレーニング

～厳しい真冬の合トレ～

1. 2年生は放課後合同トレーニングを行っています。体力作り、運動不足解消、気分転換等、成長期の子どもに運動は欠かせません。本校で何回か取り組んでいるコーディネーショントレーニング

研究者の荒木教授は「運動の能力の伸びは会話や音楽、勉強にも結びつきます。なぜなら、脳はひとつだからです。サッカーでボールを蹴るときと歌うとき、算数の問題を解くとき。それぞれ脳を取り替えるわけではありません。ピアノを弾く指がボールを投げ字を書く。全て運動に関わる能力の表れです。特定の動きがうまくなるのではなく能力全体の可能性を広げる。それがコーディネーショントレーニングです。」と言っています。



7分間走

～県立高等学校 I 期選抜～



事前指導 緊張感!

1月31日(火)昼休み 県立高校 I 期選抜受験のための事前指導を行いました。選抜は2月2日(木)に行

われました。各高校ごとに内容は異なりますが、作文や小論文、面接が実施されます。面接では中学校生活の様々なことについて幅広く尋ねられました。質問への受け応えの背景には、授業、部活動(常設・特設)、生徒会、学校行事等がありますから、自分との関わりが強く表れます。生徒が日頃努力している姿そのものと言えます。努力の継続が大切です。



校長室にて

～必勝まんじゅう～

1月27日(金)昼休、坂本屋総本店様から、3年生全員にお饅頭をいただきました。県立高校の受験を前に、五箇中学校の受験生の全員合格を祈って贈られました。市販されてはいない「必勝」の焼き印が入ったもので、坂本屋さんのご厚意です。学級代表の嶋野さん、芳賀さんが受け取り「がんばります」と力強く御礼を述べました。

～授業を磨く～



2月1日(水)県南教育事務所の指導主事の先生方にお越しいただき研究授業を行いました。1年生の英語、2年生の社会とともに、授業の中で生徒がよく話し合い、課題について自分で答えを導きだそうとしている姿が随所に見られ、授業後に指導主事の先生方から賞賛をいただきました。1年間の生徒の成長を感じました。

